

# 株式会社ラック

# 2023年3月期 第3四半期決算説明資料

2023年2月13日

# 2023年3月期 第3四半期決算概要

# 連結決算ハイライト(前年同期比)



# セキュリティ事業、SI事業の伸長により増収・増益 社内基幹システム開発の再構築に伴う特別損失の計上もあり純利益は大幅減益

(百万円)

	'22年3月期	'23年3月期		期比
1713	3Q累計実績 3Q累計実績		増減額	増減率(%)
売上高 30,612		31,167	+555	+1.8
営業利益	365	493	+127	+35.0
営業利益率%	1.2	1.6	+0.4p	_
経常利益	453	487	+34	+7.5
経常利益率%	1.5	1.6	+0.1p	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	525	<b>△1,050</b>	<b>△1,576</b>	-

(注) 社内基幹システム開発に伴う特別損失として1,820百万円を計上しています。

# セグメント別業績(前年同期比)



# セキュリティ事業、SI事業ともに増収・大幅増益 全社共通費用は体制強化等により増加

	'22年3月期 '23年3月期		前年同期	胡比
元工同	3Q累計実績	3Q累計実績	増減額	増減率(%)
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	13,531	13,637	+105	+0.8
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	17,080	17,530	+449	+2.6
合計	30,612	31,167	+555	+1.8
	'22年3月期	'23年3月期		
セグメント利益	3Q累計実績	3Q累計実績		増減率(%)
セグメント利益 セキュリティソリューションサービス(SSS)事業				
	3Q累計実績	3Q累計実績	増減額	増減率(%)
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	3Q累計実績 1,133	3Q累計実績 1,264	増減額 +130	増減率(%) +11.5

<sup>(</sup>注) セグメント利益は、全社共通費用を組み入れる前の、事業にかかる販売費および一般管理費を含めた利益です。

## セグメント別業績ポイント セキュリティソリューションサービス(SSS)事業



# コンサルティング、診断などが伸長し増収・増益

### セキュリティコンサルティングサービス

企業へのサイバー脅威が衰えを見せることなく猛威を振るうなか、コンサルティング案件が拡大するとともに、エンドポイント対策支援サービスや教育・訓練サービスが伸長

#### セキュリティ診断サービス

主力のWebアプリケーション診断サービスやプラットフォーム診断サービスが好調に推移

#### セキュリティ運用監視サービス

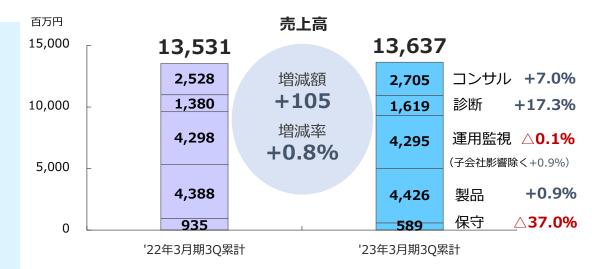
特定企業向けに高度な対策を行う個別監視サービスや内部不正監視サービスなどが伸長したものの、子会社の株式会社ラックサイバーリンクにおいて前期に実施した非中核ビジネス縮小に伴う売上減の影響により微減

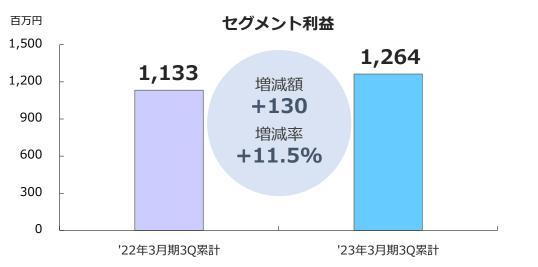
#### セキュリティ製品販売

サービス妨害型攻撃にも対応したWebセキュリティ対策向けクラウド対応 製品などが拡大

### セキュリティ保守サービス

クラウド対応製品の拡大に伴い既存案件が減少





### セグメント別業績ポイントシステムインテグレーションサービス(SIS)事業



## 開発サービスやソリューションサービスが伸長し増収・増益

#### 開発サービス

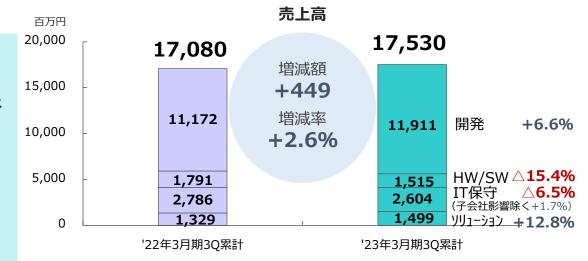
前期にあった大型案件終息などの影響もなく、大手銀行やクレジットカード など金融業向け案件に加え、サービス業向けなどの案件が大幅に伸長

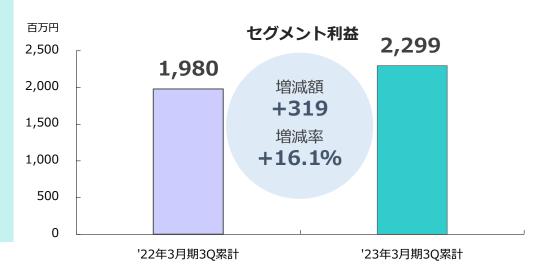
HW/SW (ハードウェア・ソフトウェア) 販売 クラウドサービスの拡大等で需要が縮小したことで更新案件等が減少

### IT保守サービス

更新案件等は堅調に推移したものの、子会社であったアイ・ネット・ リリー・コーポレーション株式会社の事業譲渡に伴う売上減影響で減少

### ソリューションサービス サイバーセキュリティ対策にも寄与するソリューション製品関連の販売が 伸長





# 連結貸借対照表ハイライト(前期末比)



# 持続的な成長投資を可能とする安定した財務基盤を維持

(百万円)

科目	'22年3月期末	'23年3月期 3Q末	前期末比 増減
資産合計	25,306	21,484	△3,822
流動資産	17,873	14,499	∆3,374
固定資産	7,433	6,985	△448
負債合計	9,537	7,626	<b>△1,910</b>
流動負債	7,957	7,293	△663
固定負債	1,579	332	△1,246
純資産合計	15,769	13,857	△1,911
現預金	9,785	6,287	△3,498
有利子負債	2,746	1,471	△1,275
自己資本比率	62.3%	64.5%	+2.2p

資産	
【流動資産】	
現金及び預金の減少	△3,498
受取手形、売掛金及び契約資産の減少	△1,042
【固定資産】	
ソフトウエア仮勘定の減少	△1,001
繰延税金資産の増加	+553
投資その他の資産「その他」に含まれる投資有	価証券の増加 +520
<b>負債</b>	
[四点在注]	
【固定負債】	△1,336
長期借入金の減少	△1,330
純資産	
【純資産】	
利益剰余金の減少	A 1 O1C
7.1mm小3/7/11/ ▽Z/MMン	△1,816

増減ポイント

# 2023年3月期 連結業績予想

## 連結業績予想修正の背景



### テレワーク等による働き方の多様化

### クラウドを活用したデジタル化の進展

社会・経済活動が急速に変容しており環境変化への柔軟な適応が必須

社内基幹システム

現開発を中止し、新システムとして再構築することを判断

### 社内基幹システム開発に伴う特別損失を計上

### セキュリティ事業

- ・コンサル、診断、運用監視など主力サービスは 前期から拡大を見込むも想定ほど伸長せず
- ・製品販売、保守は低調に推移し、予想、前期とも下回る見込み

### SI事業

- ・屋台骨の開発サービスは過去最高の売上高を 更新する進捗であるものの想定ほど伸長せず
- ・HW/SW販売は低調に推移し、予想、前期 とも下回る見込み

足元の市場環境や事業の進捗状況を踏まえて通期業績予想を修正

# 連結業績予想(期初予想比)



# 社内基幹システム開発の再構築に伴う特別損失を計上 製品関連が低調に推移し、主力サービスも予想を下回る進捗となり下方修正 年間(期末)配当金は予想から変更なし

	"23年3月期 期初予想(22/5/13)	′23年3月期	期初予想比		
	期初予想(22/5/13)	今回予想(23/2/13)	増減額	増減率(%)	
売上高	50,000	43,000	△7,000	<b>△14.0</b>	
営業利益	2,100	1,600	△500	<b>△23.8</b>	
営業利益率%	4.2	3.7	△ <b>0.5</b> p	-	
経常利益	2,100	1,600	△500	△23.8	
経常利益率%	4.2	3.7	△ <b>0.5</b> p		
親会社株主に帰属する当期純利益	1,410	△300	<b>△1,710</b>	-	
自己資本当期純利益率(ROE)%	8.8	-	-	_	
1株当たり年間配当金(円)	26	26	-	-	

# セグメント別業績予想(期初予想比)



# セキュリティ事業は売上・利益とも予想を下回る見込み SI事業は売上は予想を下回るも利益は変更なし、全社共通費用は予想を下回る見込み

(百万円)

—————————————————————————————————————	(23年3月期	(23年3月期	期初予想比		
75—1.5	期初予想(22/5/13) 今回予想(23/2/13)		増減額	増減率(%)	
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	24,000	19,000	△5,000	△20.8	
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	26,000	24,000	△2,000	<b>△7.7</b>	
合計	50,000	43,000	△7,000	△14.0	

セグメント利益	'23年3月期	(23年3月期	期初予想比		
	期初予想(22/5/13)	今回予想(23/2/13)	増減額	増減率(%)	
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	3,800	2,300	<b>△1,500</b>	△39.5	
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	3,300	3,300	-	-	
合計	7,100	5,600	△1,500	△21.1	
全社共通費用	△5,000	△4,000	+1,000	-	

(注) セグメント利益は、全社共通費用を組み入れる前の、事業にかかる販売費および一般管理費を含めた利益です。

# (ご参考) サブセグメント別業績予想(期初予想比)



+ 1 =	'23年3月期	'23年3月期	期初予想	<b>見比</b>
<b>売上高</b>	期初予想(22/5/13)	今回予想(23/2/13)	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	24,000	19,000	△5,000	△20.8
セキュリティコンサルティングサービス	4,400	3,900	△500	<b>△11.4</b>
セキュリティ診断サービス	3,150	2,700	△450	<b>△14.3</b>
セキュリティ運用監視サービス	7,300	5,900	<b>△1,400</b>	△19.2
セキュリティ製品販売	7,700	5,700	△2,000	△26.0
セキュリティ保守サービス	1,450	800	△650	△44.8
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	26,000	24,000	△2,000	<b>△7.7</b>
用発サービス	17,300	16,300	△1,000	△5.8
HW/SW販売	2,900	2,200	△700	△24.1
I T保守サービス	3,000	3,200	+200	+6.7
ソリューションサービス	2,800	2,300	△500	<b>△17.9</b>
合計	50,000	43,000	△7,000	<b>△14.0</b>

# (ご参考) 連結決算・セグメント別業績予想(前期比)



(百万円)				
—————————————————————————————————————	<b>'22年3月期</b>	(23年3月期	前期上	t
	通期実績	今回予想(23/2/13)	増減額	増減率(%)
売上高	42,660	43,000	+339	+0.8
営業利益	1,595	1,600	+4	+0.3
営業利益率%	3.7	3.7	△0.0p	-
経常利益	1,769	1,600	△169	△9.6
経常利益率%	4.1	3. <i>7</i>	△0.4p	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,401	△300	<b>△1,701</b>	-
売上高	•			
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	19,380	19,000	△380	△2.0
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	23,279	24,000	+720	+3.1
合計	42,660	43,000	+339	+0.8
セグメント利益				
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	2,319	2,300	△19	△0.8
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	2,985	3,300	+314	+10.5
合計	5,304	5,600	+295	+5.6
全社共通費用	△3,709	△4,000	△290	_
/ \/ \/ \/ \/ \/ \/ \/ \/ \/ \/ \/ \/ \		△4,000	<u></u>	

# (ご参考) サブセグメント別業績予想(前期比)

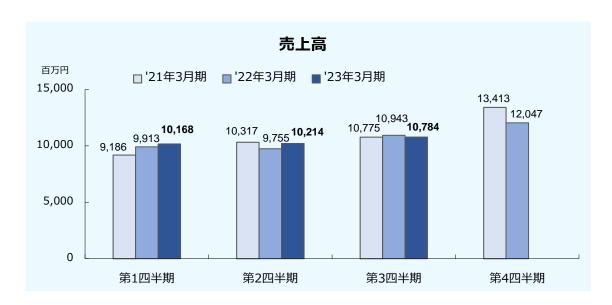


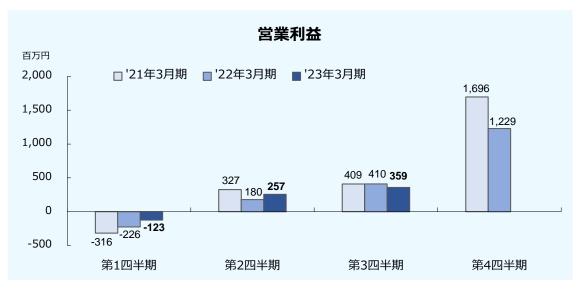
±1÷	'22年3月期	'23年3月期	前期上	t
<b>売上高</b>	通期実績	今回予想(23/2/13)	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス(SSS)事業	19,380	19,000	△380	△2.0
セキュリティコンサルティングサービス	3,737	3,900	+162	+4.3
セキュリティ診断サービス	2,453	2,700	+246	+10.1
セキュリティ運用監視サービス	5,822	5,900	+77	+1.3
セキュリティ製品販売	6,050	5,700	△350	△5.8
セキュリティ保守サービス	1,316	800	△516	△39.2
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	23,279	24,000	+720	+3.1
開発サービス	15,356	16,300	+943	+6.1
HW/SW販売	2,493	2,200	△293	<b>△11.8</b>
I T保守サービス	3,428	3,200	△228	△6.7
ソリューションサービス	2,000	2,300	+299	+14.9
合計	42,660	43,000	+339	+0.8

# 補足資料

# 連結業績推移(四半期)











# 連結業績・セグメント別推移(四半期)



													(百万円
連結業績			′21年				′22年				′23年		
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高		9,186	10,317	10,775	13,413	9,913	9,755	10,943	12,047	10,168	10,214	10,784	
売上原価		7,571	8,117	8,565	9,860	8,094	7,670	8,581	8,858	8,292	7,998	8,497	
売上原価率(9	·	82.4	78.7	79.5	73.5	81.7	78.6	78.4	73.5	81.6	78.3	78.8	
販売費及び一般管		1,931	1,873	1,800	1,855	2,045	1,904	1,951	1,959	1,999	1,958	1,927	
売上高販管費」	七率(%)	21.0	18.2	16.7	13.8	20.6	19.5	17.8	16.3	19.7	19.2	17.9	
営業利益		△316	327	409	1,696	△226	180	410	1,229	△123	257	359	
売上高営業利益		△3.4	3.2	3.8	12.7	△2.3	1.9	3.8	10.2	△1.2	2.5	3.3	
	属する四半期純利益	△210	254	193	67	△19	145	399	875	△149		<b>△1,070</b>	
売上高四半期約	純利益率(%)	△2.3	2.5	1.8	0.5	△0.2	1.5	3.6	7.3	△1.5	1.7	△9.9	
la la													
	<b>Jューションサービス事業(SSS事業)</b>												
<b>売上高</b>	セキュリティコンサルティングサービス	592	777	825	1,315	740	905	881	1,209	766	959	980	
	セキュリティ診断サービス	310	591	512	1,236	411	504	464	1,072	407	583	629	
	セキュリティ運用監視サービス	1,352	1,407	1,409	1,823	1,405	1,385	1,507	1,524	1,399	1,452	1,444	
	セキュリティ製品販売	1,120	960	1,601	1,380	1,555	1,261	1,570	1,661	1,761	1,361	1,303	
	セキュリティ保守サービス	328	225	374	511	311	194	430	381	164	143	280	
	合 計	3,704	3,963	4,724	6,267	4,425	4,251	4,854	5,849	4,498	4,500	4,638	
セグメント利益		55	436	510	1,538	208	383	542	1,185	201	523	538	
システムインテク	グレーションサービス事業(SIS事業)												
<b>売上高</b>	開発サービス	3,318	3,855	3,791	4,351	3,343	3,821	4,007	4,184	3,731	4,021	4,158	
	HW/SW販売	451	950	526	713	440	551	799	701	415	496	603	
	IT保守サービス	1,335	1,149	1,357	975	1,171	711	903	641	961	733	909	
	ソリューションサービス	376	399	376	1,105	532	419	378	671	560	463	475	
	合 計	5,482	6,354	6,051	7,145	5,488	5,503	6,089	6,198	5,669	5,714	6,146	
セグメント利益		587	808	736	1,039	507	694	778	1,005	731	769	798	
全社共通費用		△959	△918	△837	△881	△942	△896	△909	△960	△1,057	<b>△1,035</b>	△977	

# セグメント別受注高・受注残高(前年同期比)







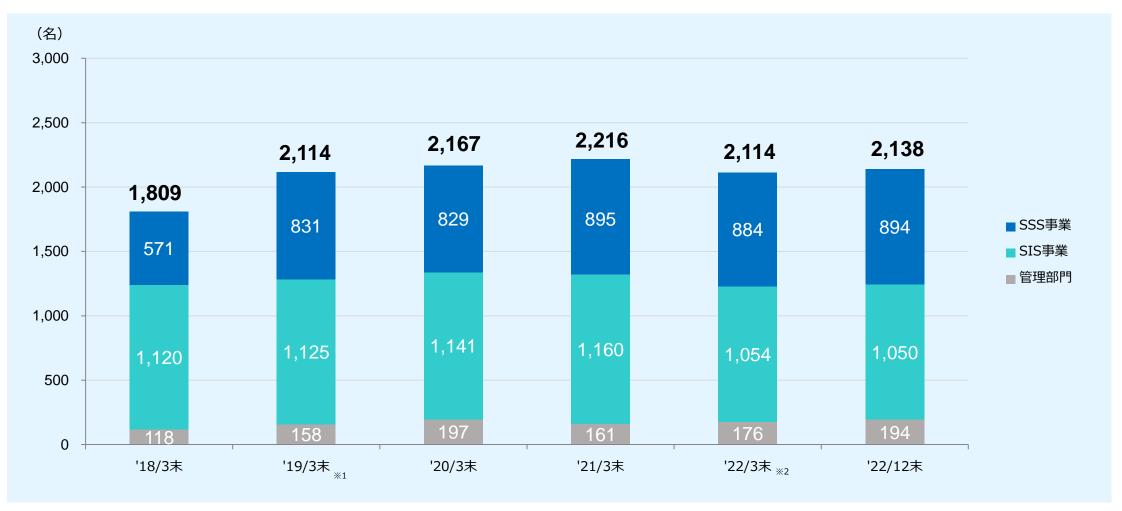
### 期末受注残高



(注) 受注高、受注残高とも単体の数値です。

## 連結従業員数の推移





(注) 1. '19年3月期以降のSSS事業における従業員数は、2018年4月2日に子会社化した㈱アジアンリンク(現 ㈱ラックサイバーリンク)の従業員が含まれています。

2. '22年3月期末の従業員数は、SSS事業において、第1四半期に㈱アジアンリザレクションが㈱ラックサイバーリンクを存続会社として吸収合併したことによる減少 影響(21年3月末比較: 30名)があります。また、SIS事業において、2021年6月28日にアイ・ネット・リリー・コーポレーション㈱の全株式を売却し、連結の範 囲から除外していることから、同社の従業員数(21年6月末時点: 97名)が除外されています。

# 連結業績推移(セグメント別)





- (注) 1. 旧ラックとA&Iの経営統合初年度である'08年3月期の業績には、旧ラックが決算期を12月から3月に変更したことから旧ラックは'07年1月1日〜'08年3月31日までの15ヶ月決算を 反映していますが、本資料では、同一期間で比較するため'07年1月1日から'07年3月31日までの旧ラックの個別業績(売上高2,019百万円、営業利益329百万円)を差し引き、1年 換算とした場合の想定実績で記載しています。
  - 2. 事業セグメントの変更は'15年3月期からですが、セグメント別の業績を比較するため、その前年度である'14年3月期も同条件で組み替えた場合の想定実績で記載しています。

# 事業トピックス





### SASEの導入支援と管理者向けトレーニングをパッケージ化し、 テレワークやクラウドの普及で求められるゼロトラストセキュリティを素早く実現

22

ネットワーク機能とセキュリティ機能を統合 して提供するSASEの導入支援と管理者向けト レーニングをパッケージ化した「SASEスター ターサービス by Netskope」の提供を開始。

SASE ソリューションとして有力な 「Netskope」を活用し、最適なセキュリ ティ設定を、ラックの経験豊かなエンジニア が設定して実装。導入後は管理者トレーニン グを実施し、お客様による持続的な運用が可 能となるよう支援。

ラック独自の脅威情報「JLIST」を本サービ スに追加で組み込み、防御機能をさらに強化 する予定。

### SASEスターターサービス by Netskopeの特徴

#### ①構成検討の支援

企業が持つ課題や環境をヒアリングし、Netskopeで制御する要件の整理と構成検討を 支援

### ②安心かつ効率的な導入

ラックのベストプラクティスを推奨値として設定することで、セキュアな設定と導入 期間短縮を両立

#### ③管理者向けトレーニング

運用開始後、企業のご担当者自身で継続的にチューニング・変更ができるようにト レーニングを実施

(注) 1. SASE: Secure Access Service Edge」の頭文字をとったもの。ネットワークの内部と外部も危険である(ゼロ トラスト)との前提に立ち、IT環境におけるセキュリティ機能とネットワーク機能を1つのクラウドサー ビスに統合させる新たなセキュリティフレームワークの考え方。

2. JLIST: ラックの知見を活用して最新のサイバー攻撃を防御・検知するため、市販のセキュリティ製品などへ適 用可能な独自の国産ブロックリストのこと。





### 多様なカスタマイズが必要となるECサイトを、 短期間・低コスト・セキュアに開発するためのECサイト開発支援サービスを提供

ECサイト向けに開発支援を行う「Salesforce **Commerce Cloud エクスプレス開発サービ** ス」の提供を開始。

機能の充足性、拡張性を有し、ECサイトに最 適なSalesforce Commerce Cloudを採用。

ラックがこれまでに得た知見を、ECサイト構 築テンプレートとして提供することで、短期 間かつ低コストでビジネスニーズに合わせた カスタマイズが可能。

ラックのサイバーセキュリティの知見を生か し、ECサイトの特性を踏まえたセキュリティ 対策を組み込むことで、セキュアなECサイト の構築を実現。

### Salesforce Commerce Cloud エクスプレス開発サービスの特徴

### ①ブランディングECサイト構築をトータルサポート

課題とニーズに沿ったECサイトの設計、開発、導入までトータルに支援

### ②サイト構築に役立つテンプレートを用意

ECサイトの立ち上げに役立つ機能群や、購買につながりやすい商品詳細ページの最適配 置などをECサイト事業者側で容易に設定できるテンプレートを用意

#### ③セキュアなECサイトを構築

ラックのサイバーセキュリティの知見を生かし、ECサイトの特性を踏まえたセキュリ ティ対策の組み込みと、セキュリティ診断による脆弱性の有無の確認を実施

### 4)Salesforce Commerce Cloudを採用

Salesforce社が提供するマルチテナント型クラウドベースの、Eコマース・プラット フォームを採用

# 会社紹介

# 会社概要



(2022年12月31日時点)

	(2022年12月31日時点)
会 社 名	株式会社ラック
住 所	東京都千代田区平河町2-16-1 平河町森タワー
設 立	<b>2007年10月1日</b> (前身となる旧ラックは1986年に設立)
代 表 者	代表取締役社長 西本 逸郎
資 本 金	26億4,807万5,000円
業	<b>売上高 426億円 営業利益 15億円</b> (2022年3月期)
従業員数	連結 2,138名 単体 1,665名
拠点	東陽町オフィス(東京都) ラックテクノセンター秋葉原(東京都) 名古屋オフィス(愛知県) 福岡オフィス(福岡県) ラックテクノセンター北九州(福岡県) シンガポール支店(シンガポール)
関係会社	セキュリティSIサービス株式会社ラックサイバーリンク (東京都)株式会社ソフトウェアサービス (東京都)KDDIデジタルセキュリティ株式会社* (東京都)株式会社アクシス (福島県)ニューリジェンセキュリティ株式会社* (東京都)※持分法適用関連会社
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場 証券コード 3857



# 他社に先駆けて始めたセキュリティ対策サービスと 独立系のITベンダーとして幅広い領域のSIサービスを提供



### 安心・安全なサイバー空間への貢献

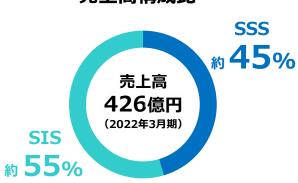
# **SSS** セキュリティソリューションサービス

24時間365日、リアルタイムで監視する国内最大級の セキュリティ監視センターを軸に、大手企業や官公庁向け に総合的なセキュリティ対策サービスを提供しています。

#### サブセグセグメント

- ・セキュリティコンサルティングサービス
- ・セキュリティ診断サービス
- ・セキュリティ運用監視サービス
- ・セキュリティ製品販売
- ・セキュリティ保守サービス

### 売上高構成比



### ITによる豊かな社会への貢献

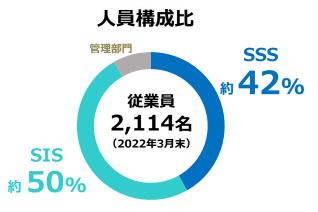
### SIS

#### システムインテグレーションサービス

大手金融機関向け基盤システム開発のノウハウを強み に、幅広い業種のお客様へアプリケーションから基盤 まで一貫したSIサービスを提供しています。

#### サブセグセグメント

- ・開発サービス
- · HW/SW販売
- ・I T保守サービス
- ・ソリューションサービス





### セキュリティの先駆者として構築してきた 総合的なセキュリティサービス

当社は1995年に、診断サービスから国内初のサイバーセキュリティ事業 を開始しました。

まだサイバー攻撃への対処法が定まっていない時代、お客様の要望に応えてサービスモデルを構築し、総合的かつ先端のセキュリティサービスを提供しています。

# 

### 高度な技術・ノウハウを有した セキュリティエンジニアによる専<u>門サービス</u>

ラックの特徴は、高度な技術とノウハウを持つ「セキュリティエンジニア」によるサービスを提供していることです。

現場で独自に得られる最新の脅威情報をセキュリティ対策の高度な知見 (インテリジェンス)として活用しています。

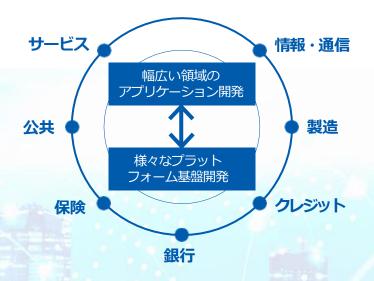




### 安定した収益を生み出す システム開発

独立系ITベンダーとして、30年以上にわたり基盤システムやITインフラを開発してきました。

メインフレームからスマートフォンアプリの開発まで、幅広いプラットフォームの基盤構築とアプリケーションの設計構築に精通しています。



### 常に進化し続け成長していく ユニークな組織や人材













専門的な技術や情報、知見を持って、お客様の課題を解決する組織やセンター群を擁しています。

多様な分野の人材育成とあわせ、専門スキルを評価する人事制度などを充 実させ、今後の成長と発展を担う人材の育成・確保に努めています。

- JSOC 国内最大規模のセキュリティ監視センター
- サイバー救急センター サイバー被害の救急対応を24時間365日実施
- ラックセキュリティアカデミー 専門講師による実践的情報セキュリティ教育
- サイバー・グリッド・ジャパン セキュリティ等の国防・ICT利用啓発等の研究

- ラックテクノセンター秋葉原 自動車・IoT機器など種々のシステムに対する
- 侵入テストを行う技術拠点
- アジャイル開発センター アジャイル開発手法による開発やエンジニア支援
- ◆ 金融犯罪対策センター金融犯罪被害の相談と対策支援、防御技術の開発



- ※本資料は2023年2月13日時点の情報に基づいて作成しており、記載内容は予告なく変更される場合があります。
- ※この配付資料に記載されている業績目標、将来の見通しなどの記述はいずれも、当社グループが作成時点で入手可能な情報を基にした予想または想定に基づく記述であり、これらは経済情勢や社会動向等の様々な経営環境の変化によって、直接・間接に影響を受けるものであり、実際の業績、戦略などは、この配付資料に記載されている予想または想定とは大きく異なる可能性があります。
- ※ LAC、ラック、JSOC、サイバー救急センターは株式会社ラックの登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。